

おはなしの木



「たのしい なつ」
ロイス・レンスキー/作 さくまゆみこ/訳
あすなろ書房

まちに まったた なつがきた！
ひんやり こかげ
きらきら フール
なつのたのしみが いっぱいです！

E L



「海へいった話」
ジル・パークレム/作 岸田衿子/訳
講談社

ある夏の朝、フリムローズは早おきして
小川へおりにていきました。
船にのって、海辺のねずみのところへ
塩をもらいに出発！

E B



「パパは およいでる」
アラン・ル・ソー/作 やましたはるお/訳
ほるぷ出版

ちいさな ほくと おおきな パパの
なつのいちにち
パパ きょうは なにする？

E V



「うみ」
岸田衿子/作 長新木/絵
ひかりのくに株式会社

うみって どんなところかな
うきをひとつかかえて
ぶたさんは うみをみにいきます

E K



「みず」
五味太郎作 絵本館

ちいさな みず おおきな みず
いろんな みずが たーっくさん
五味太郎さんの ことばあそび絵本です

E G



「さあ うみへ……」
マジョレイン=バスティン作
こもりときこ訳 偕成社

ねずみのペラは 人形のポップちゃんに
いいました
「みんなで うみに いきましょう」

E B



「なつをたのしむサイモン」
ギリス・ティボ作 しまだこういち訳
好学社

サイモンは なつがだいすき
ずーっと なつだったらいいな
どうしたら なつは ここに
いつづけてくれるんだろう

E T



「めがねうさぎの うみぼうずがでる!!」
せなけいこ/作
ポプラ社

うみには こわーい
うみぼうずが できるだって
それをきいた おぼけは
うさこを こわがらせるために……

E S

